



【校報】

神部っ子だより

【校訓】 元気よく 仲よく 力いっぱい

たつの市立神部小学校

〒671-1632

たつの市揖保川町黍田 434

TEL 0791-72-3020

FAX 0791-72-3021

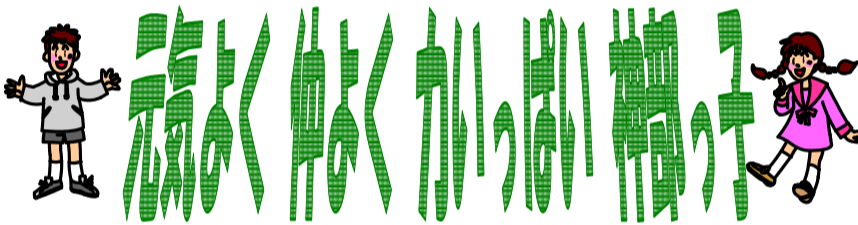
URL <https://kanbesyo.tatsuno.ed.jp>

発行人 校長 岸本 裕希



苦労や困難な環境こそ子どもたちの真の成長を促す

多くの芽吹きをもたらす春を迎える度に、「植物は、蓄積温度が満ちて発芽する」という言葉が浮かびます。この時期の気候は、三寒四温を繰り返して、植物にも動物にも春をもたらします。自然界の生き物たちは、揺れ動く気温の変化にその都度反応するのではなく、個体の持つ「発育限界温度」を超す温度を「有効温度」として積算すると言われます。そして、発育限界温度が生き物によって違うため、春の感じ方や成長の速度が異なるようです。一方、鳥のように昼の長さで季節を知る生き物は、地球の動きによって自らの行動を決めると言われます。いずれにしても、自然界の多くの生き物は自分を取り巻く環境から自らの育ちの時を知り、状況に合わせた生き方や育ち方を心得ています。それに対し、私たち人間は、母親の胎内で見守られる間、比較されることは、さほど多くありません。しかし、生まれた途端に成長の「速さ」が周りと比較されがちです。成長の速さが学童期においても重視され、その後の成長に伴い、その視点が、「質」へと移っていきます。そこにおいて、人間の成長は、いかに人や社会のために役立つ力を獲得し、生かすことができるかが大切です。そこで、自分を取り巻く様々な環境を自らの学びによって実生活に生かすことが必要です。苦労や問題などの刺激が少ない環境は、蓄積温度に寄与しない存在です。それに対し成長を促す有効温度となる環境は、様々な課題解決に関わり多くの悩みや不安を抱えつつ、成長や発達の良い刺激になると言えます。その意味では、これまでの体験とともに、これから出会う苦労や困難という環境こそ、子どもたちの真の成長を促すと信じています。そして、保護者の方々とともに、連携し支え合っていければと考えています。



《1月23日(木) 3年「西はりま特別支援学校出前講座」》

西はりま特別支援学校の先生に来ていただき、特別支援学校について学びました。学校生活の様子や施設・設備のことだけではなく、普段子どもたちが使っているものなども紹介していただきました。



《1月24日(金)「学校保健委員会」》

学校医のみなさんと PTA 代表の方に来ていただき、学校保健委員会を開催しました。子どもたちの健康面について、意見交流をした後、学校医さんから今後に向けての指導助言をいただきました。



《1月25日(土)～26日(日)「揖龍ふれあい作品展」》

揖龍地域の小中学校特別支援学級と西はりま特別支援学校に通う子どもたちの作品展が赤とんぼ文化ホールで開催されました。神部小学校は、在籍する児童19名が「神部カラフルスター★」というテーマのもと、それぞれが個性あふれる作品を作り、それらを組み合わせることで素敵な世界を表現していました。



《1月28日(火) 1年「昔遊び体験」》

地域や保護者の方々に来ていただき、竹とんぼ・こままわし・あやとり・おてだま・けん玉・おはじき・めんこなどの昔遊び体験を一緒に楽しみました。子どもたちの笑



顔が体育館いっぱいになりました。

《1月31日(金) 6年「揖保川中学校入学説明会」》

揖保川町内の6年生児童と保護者の方が揖保川中に集い、入学説明会が開催されました。入学に向けてのお話を聞いたり、授業の様子を見せてもらったりしました。小学校との違いを感じたようです。



《2月3日(月)～21日(金) 給食委員会「豆つかみ大会」》

給食委員会のみなさんが、学年毎の豆つかみ大会を開催しました。どの学年の子どもたちも、集中して豆一つ一つをおはしてつかんでいきました。そして、見ているこちらにも緊張感が伝わってきました。



《2月4日(火) 2年「ストーリーテリング」》

揖保川図書館の方に来ていただき、ストーリーテリングを行いました。お話は、「3まいのお札」「ハーメルンの笛吹き男」「半日村」などで、子どもたちはお話の世界に引き込まれていました。



《2月6日(木)「新1年生入学説明会」》

来年度入学する児童の保護者を対象に入学説明会を実施しました。来年度の入学予定者は57名です。ピカピカの1年生の入学が、今から楽しみです。



《2月8日(土)「人権を考える市民の集い」》

ライフデザインいばがわの方々の公演やラジオパーソナリティーの谷五郎さんの講演会の他、「私の心にひびいたあの一言」の優秀作品について、本校の児童や保護者の方々の発表や表彰がありました。



《2月12日(水) 1年「ふれあい会」》

1年生が来年度入学する園児のみなさんを招待し、ふれあい会を開催しました。神部小学校について、説明をしたあと、おもちゃランドで、けん玉・おはじき・折り紙・つり・あやとりなどを一緒に楽しみました。



《2月13日(木) 3年「クラブ活動見学」》

3年生の子どもたちがクラブ活動見学をしました。4~6年生の子どもたちも張り切って活動し、3年生の子どもたちに披露していました。来年から始まるクラブ活動が楽しみになってきたようです。



《2月14日(金)「参観日・学年懇談会」》

今年度最後の参観日でした。発表会のクラスでは、しっかりと自分の言葉で発表していました。保護者の皆様には、年間を通して、子どもたちを温かく見守っていただきました。ありがとうございました。



《表彰》 ~みなさん、おめでとうございます~

★どろんこカップ4年の部

準優勝:御津 SSD 高見輝空(4-2) 圓尾颯斗(4-2)
松本空楽(4-2) 谷光泰成(4-1)

★第53回たつの市梅と潮の香マラソン大会 2km 1部 4年生男子

第4位:圓尾颯斗(4-2)

★第48回神戸新聞書き初め紙上コンクール

特選三席:和田美咲(3-2)

★小・中学生「いのち」の作文コンクール

優秀賞・選考委員特別賞:武内 誠(6-1)



★令和7年小・中学生年賀状コンクール

教育委員会賞:武内 誠(6-1) 龍野郵便局賞:谷口 櫻(1-1)
龍野郵便局賞:武内 実(2-1) 奨励賞:和田美咲(3-2)
入選:谷口 葵(4-1)

★令和6年度人権を考える市民の集い

優秀作品賞:小林叶歩(5-2) 和田直也(6-2)

3月行事予定



3日	(月)	全校朝会
6日	(水)	クラブ活動 3年助産師さんの出前授業
7日	(金)	代表委員会 定時退勤日
11日	(火)	6年生を送る会 移動図書
13日	(木)	体育館全面使用禁止(~3/24)
14日	(金)	卒業式予行 定時退勤日
18日	(火)	給食終了 地区児童会
19日	(水)	卒業式前日準備
20日	(木)	春分の日
21日	(金)	卒業証書授与式(5・6年) 1~4年自宅学習 定時退勤日
22日	(土)	青少協夜間一斉パトロール
24日	(月)	修了式 *春季休業日(3/25~4/7)

★毎月25日は、笑顔の日「ノーゲーム・ノースマホデー」



職員室から



★ミライシード(デジタルドリル)の費用について

今年度より児童が使用しているミライシード(デジタルドリル)の費用についてお知らせいたします。今年度の費用については、業者のご厚意でモニター扱い(無料)となりました。そして、来年度につきましては、年間¥1500の費用を保護者の皆様に負担していただくこととなります。ご理解をお願いいたします。

★大阪・関西万博児童参加について

県が実施している万博子ども招待プロジェクトとたつの市からの補助を受けて、たつの市内の小学4年生から中学3年生の児童・生徒が万博に行くこととなりました。本校は以下の日にそれぞれの学年が行きます。なお、保護者の皆様には児童一人につき¥1000の負担をお願いすることとなります。

- ・2025年5月28日(水) 6年生児童
- ・2025年6月5日(木) 5年生児童
- ・2025年6月13日(金) 4年生児童

「今月の詩」 ぜひご家族と一緒に、お読みください

行為の意味
宮澤章二

あなたの心はどんな形ですかと

人に聞かれても答えようがない

自分にも他人にも心は見えない

けれどほんとうに見えないのであろうか

確かに心はだれにも見えないけれど

心づかいは見えるのだ

それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の思いは見えないけれど

思いやりは見えるのだ

それは 人に対する積極的な行為だから

あたたかい心が あたたかい行為になり

やさしい思いが やさしい行為になるとき

「心」も「思い」も、初めて美しく生きる

それは 人が人として生きることだ



詩人として作詞家の宮澤章二さんが作った「行為の意味」という詩の抜粋になります。今のクラスでの学校生活も三月だけとなりました。一緒に生活してきた仲間への感謝の思いを具体的な行為で表してほしいと思っています。